



▲イベントで賑わうみなと



▲かつての西大分



▲現在の西大分

西大分のみなと一帯は古くから“かんとん”と呼ばれ、かんとん湾と呼ばれたハスの花のように美しい別府湾を眺めるのに最高の場所であったと言われています。しかし、周辺商業地の衰退や大分市の海岸線に新産都の企業立地が進むにつれ、十数年前までは不法投棄の場となっていました。そうした中、地元有志により平成2年に、大分ウォーターフロント研究会が設立され、みなとを人が集まれる場所、海や潮風を感じ憩える場にしようと、これまでの汚れたみなとを片付け、活動拠点として既存の倉庫を改修した「かんとん倶楽部（貸会議室）」をつくり、平成15年3月には「かんとんサーカス」（若手商人育成の場＝チャレンジショップ）をオープンさせました。そして、この「かんとんサーカス」を核に、港の緑地が整備された広場で様々なイベントや社会実験等のソフト面の取り組みを行っています。また、研究会とみなと周辺商業者、地元住民、行政（国、県、市）等約20名が参加し「大分港・西大分地区みなとまちづくり協議会」を設立し、みなとのにぎわい創出のための提案や意見交換、周辺倉庫の利活用方法の研究、みなとタウンウォッチング、灯台ライトアップ「海の日」イベントの開催等に取り組んでいます。



▲灯台ライトアップ



所在地

大分県大分市西大分緑地



現地への交通

●JR西大分駅から徒歩2分



近隣の観光地、施設など

●大分港フェリーターミナル



活動内容

- みなとまちづくり協議会
- 海の日イベント
- みなとタウンウォッチング
- 浜の市連携イベント
- サイクリング大会



活動主体名

●NPO法人 大分ウォーターフロント研究会



応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

NPO法人 大分ウォーターフロント研究会
【電話番号】
097-538-9662